

<p>【技術の名称】 MAZIC ベース構法 ー接続鉄筋を用いた鉄骨鉄筋コンクリート造 非埋込み形柱脚構法ー</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第01-17号 性能証明発効日：2002年3月5日</p> <p>【取得者】 前田建設工業株式会社 株式会社銭高組</p>
--	---

【技術の概要】

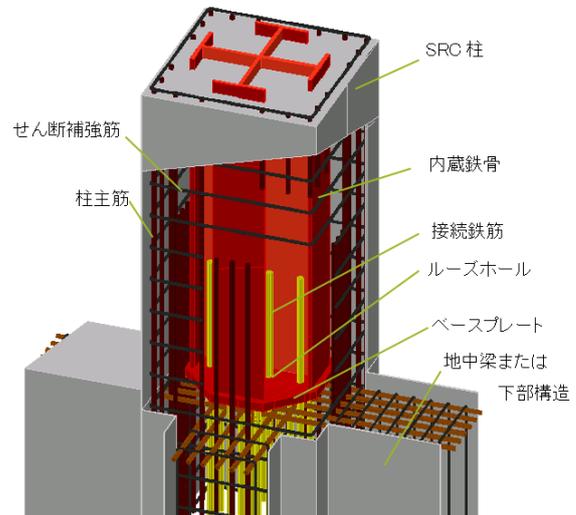
本技術は、鉄骨鉄筋コンクリート(以下、SRCと略記する)造非埋込み形柱脚部を構築するための技術である。本技術の特色は、SRC造柱直下の鉄筋コンクリート(以下、RCと略記する)造基礎またはRC造構体体に予め埋め込んだ接続鉄筋をSRC造柱の内蔵鉄骨下部のベースプレート穴に貫通させるとともに、同鉄骨フランジとウェブで囲まれたコアコンクリート内に所要長さだけ定着することによって非埋込み形柱脚を構築している点である。

【技術開発の趣旨】

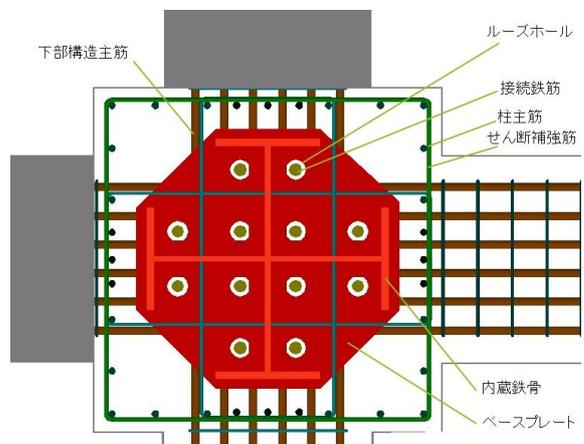
阪神・淡路大震災の際、SRC非埋込み形柱脚部においてアンカーボルトの破断を伴うすべり破壊を生じた被害事例が多くみられた。本技術は、そのような破壊を防止することを意図して開発したものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。
 申込者が提案する「MAZIC ベース構法 設計指針」によって設計される非埋込み形柱脚部は、
 (1)短期荷重時および終局荷重時に満足すべき耐力と変形性能を保持して、SRC柱の応力をSRC柱直下のRC造基礎、その他のRC造接続部材に伝達する性能を有すること、
 (2)本柱脚部を構成する接続鉄筋は、それ自体が十分な引張塑性ひずみが生じる段階まで、内蔵鉄骨から伝達される引張力を、SRC柱直下のRC造基礎、その他のRC造接続部材に確実に伝達する性能を有すると判断される。



MAZIC ベース構法の構成



柱脚部配筋例

【本技術の問合せ先】

前田建設工業株式会社 建築事業本部建築技術部 担当者：成瀬忠 E-mail：tnaruse@jcity.maeda.co.jp
 〒101-0064 東京都千代田区猿楽町 2-8-8 猿楽町ビル Tel：03-5217-9542 Fax：03-5217-9641
 株式会社銭高組 技術研究所 担当者：五十嵐治人 E-mail：igarashi_haruhito@zenitaka.co.jp
 〒102-8678 東京都千代田区一番町 31 Tel：03-5210-2440 Fax：03-5210-2462